



昨年開催された「手刻みについて考える」に続く大工さんに聞いてみるシリーズ第2弾のテーマは「改修」です。木造建築の改修は手刻みの技術とも深く関りがあります。歴史的な建物から一般住宅まで、今ある建物を活かし使い続けていくために大切なことを一緒に考えてみませんか。

『木造建築物の改修について考える』

日時 令和4年11月24日(木)18:00~20:00

パネラー

- 大竹 俊光さん (大竹工務店・いばらき大工棟梁の会)
- 大谷 統一さん (木組スタジオNico・いばらき大工棟梁の会)
- 村松 勤也さん (村松建築・いばらき大工棟梁の会)

現場で大工として仕事に携わるのパネラーの皆さんだから伝えられる木造建築の改修のこと、手刻みの技術との関りなどお聞きしたいと思います。

集合場所：PC・タブレット・スマホ等の通信環境がある場所

お申込みのメールアドレスに、ミーティングIDをお送りいたします

※事前に各自ZOOMアプリのインストールを済ませておいて下さい。

(PCの方は、マイク、スピーカー、ウェブカメラの設定をしておいて下さい。)

会費：無料 ※建築士会員のみ

申し込み期限：令和4年11月17日(金)まで

※キャンセルされる方は事前にご連絡をお願いします。

申し込み先：茨城県建築士会事務局 (TEL029-305-0329)

FAX 029-305-0330またはe-mail kyy05413@nifty.comまでお申し込みください。

担当連絡先：大谷 美由紀 (090-8892-8842)

お申込み欄

Eメールアドレス

支部名

お名前

当日連絡のつくご連絡先

備考 右に該当する方は○で囲ってください。 リモートに不安がある、サポートがほしい

事前に聞いてみたいことをご記入ください。